

STEAM 部学習会

生物学オリンピックを体験してみよう!!～バイオテクノロジー-実験(基礎)～



● 期日・場所

令和8年6月6日(土) 岡崎高校 生物教室

● 主催・共催

主催:愛知県立岡崎高等学校

共催:Amgen Biotech Experience Japan、国際生物学オリンピック日本委員会

※ 研修費は Amgen が全額支援

● 参加者【54名(引率教員も含む)】

・あいち科学技術教育推進協議会連携校等関係者51名

(岡崎30名、一宮2名、向陽5名、春日井西1名、津島1名、豊田北1名、瑞陵3名、豊田南1名、
岡崎北2名、豊田1名、刈谷北4名)

・指導者3名

● 講師

①東京大学大学院農学生命科学研究科 助教／

国際生物学オリンピック日本委員会 運営委員

岩間 亮 先生

②国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

品質管理研究センター・細胞科学部 主任研究員

水池 彩 先生

③東京大学 特任准教授／一般社団法人 SiCP 代表理事

工藤光子 先生

● 内容

生物学オリンピックでも取り上げられる「バイオテクノロジー」や「バイオインフォマティクス(生物情報学)」の分野に関する講義や実験実習を実施しました。参加者たちは他校の生徒と協力しながら、意欲的に実験に取り組んでおり、交流を深めながら学ぶ姿が印象的でした。

本研修の講師を務めてくださった岩間先生は、「岡高サポーターズ(卒業生)」の一人であり、在学中には日本代表として国際生物学オリンピックに出場し、メダルを獲得されています。研修の最後には、国際生物学オリンピックの大会映像を紹介していただくとともに、大会の魅力や挑戦する意義についてお話しいただきました。実際に、研修参加者の中から「日本生物学オリンピック2026本選」の出場者が出るなど、充実した研修になりました。

なお、昼休みには参加教員を対象に、Amgen Biotech Experience Japan が展開する「バイオテクノロジー科学教育プログラム」の紹介も行われました。

※ 本事業の教材は学校 HP で公開していますので、是非ご活用ください。

【<https://okazaki-h.aichi-c.ed.jp/cms/page-425/page-3065.html>】